



参加費  
無料

# 原発の市民検証委員会

## シンポジウム

日時 1/21 日 13:00～15:30

場所 新潟ユニゾンプラザ多目的ホール

(新潟市中央区上所2-2-2)

### パネルディスカッション

## 柏崎刈羽原発の再検証

### ～再稼働の議論を始める前に～

#### ☆コーディネーター

○佐々木 寛 (新潟県原子力発電所事故に関する検証総括委員会・元委員  
避難委員会・元副委員長、新潟国際情報大学教授)

#### ★パネリスト

○大河 陽子 (新潟県原子力災害時の避難方法に関する検証委員会・元委員、弁護士)

○木村 真三 (新潟県原子力発電所事故による健康と生活への影響に関する検証  
委員会・健康分科会・元委員、獨協医科大学准教授)

○立石 雅昭 (新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会・元委員  
新潟大学名誉教授)

○松井 克浩 (新潟県原子力発電所事故に関する検証総括委員会・元委員  
健康・生活委員会・元副委員長、新潟大学人文学部教授)

#### ★zoom出演

○池内 了 (新潟県原子力発電所事故に関する検証総括委員会・元委員長、名古屋大学名誉教授)

2024年元旦の能登半島地震で、原発再稼働への不信が再び高まっている。しかし、原子力規制委員会は昨年12月13日、東京電力より申請された柏崎刈羽原発の保安規定変更を認可した。昨年3月に原発検証総括委員会を強制終了させた新潟県も、今年柏崎刈羽原発の再稼働議論を本格的に進めようとしている。

本当にこのまま原発の再稼働議論を始めて良いのか。原発の安全性や東京電力の適格性、避難の可否など、ここで再び基本に立ち返った検証が必要ではないのか。「新潟県原発検証委員会」の元委員6名を迎え、徹底議論する。約5年間にわたる県の検証の成果と課題を振り返り、「市民検証委員会」が約1年かけて行ったキャラバンの成果、昨年11月22日に公表された「池内特別検証報告」、さらには今年1月の県民アンケート調査などを踏まえて、行政が放棄した真の「検証」を、今後市民が行っていく道筋を照らし出す。

お問い合わせ

市民検証委員会 (新潟県平和運動センター 気付)

025-281-8100



ホームページ

e-mail shiminkenshouiinkai@gmail.com